



「平成の開国TPPを考える」 稲成公民館 館長:山田能久

今回は、少し大きな視点から、私たちの地域を考えてみたいと思います。私たちの地域を含め、和歌山県の産業は、どんな構造になっているのか調べて見ると、県民総生産額3兆5千億円のうち農業生産額は、約5百億円で2%にも満たないものなのです。

和歌山県は、農業県で果樹王国であると思っても、この程度の経済的な位置づけです。ですから、全国的に見ても、低い位置にあることは確かです。

そこで、今、日本の対応が注目されているTPP（環太平洋戦略的経済連携協定）に参加するのか、しないのかという問題ですが、本当のところは分からないというのが正直なところです。

しかし、議論を聞くと、「今、国を開かないと産業の空洞化が加速する」とか、いや「参加すれば農業がつぶれてしまう」という風に、正反対の意見が叫ばれています。

幕末にペリー提督が引きいる「黒船」が浦賀沖へ現れ、開国をせまったことにより、日本国中が大騒ぎになり、「開国派」と「攘夷派」が激しく対立した時も国論が二分しました。

勝海舟や坂本龍馬らにより、新しい日本を作り直すことに成功し、今の日本の礎を築いた訳です。

この先人の果たした歴史的な開国に比べれば、現在の日本は、その当時とは比較にならない程、経済的に強い力を持っています。

まず、企業の世界への進出はどんなものか少し調べてみました。

ジェトロ（日本貿易振興機構）による2011年の調査によりますと中国へは、1,445社、台湾へは247社、タイへは2,000社、マレーシアへは914社、シンガポールへは989社、インドへは801社など、ほとんどの国に進出していて（一応TPPは東アジアなので、主要国だけ調べています）その日本企業の製品は世界中へ輸出されています。

タイでは、現在、水害により工業団地が被害を受けていますが、その団地でも70%以上の日本企業が占めているのです。そして、日本企業のすごいのは、東日本大震災で多くの企業（約7割）が影響を受けましたが、6ヶ月後の9月には収束したそうです。

このように、日本のおかれている立場を考えて、平成の開国と言われているTPP参加について、今一度良く考えてみたいものです。



稲成・むつみふれあい文化祭が開催されました 稲成公民館

去る、11月5日（土）、6日（日）に稲成小学校において、「稲成・むつみふれあい文化祭」が開催されました。例年の文化祭では、学校と地域がそれぞれ別々でしたが、本年度は合同で行いました。体育館には稲成小学校、稲成保育所、高雄

中学校の子どもたちの作品や地域の方々の作品を展示しました。オープニングには、高雄中学校吹奏楽部の皆さんにも素晴らしい演奏を聞かせていただきました。学習発表会では全校児童がこれまで学習してきたことや取り組んできた成果を披露しました。

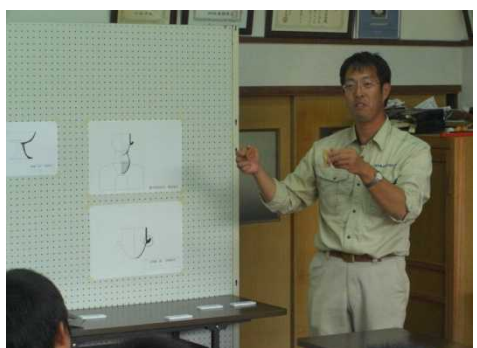


稲成遺跡発掘調査成果説明会の開催 稲成公民館

稲成町荒光地区では、高速道路の工事に伴い、弥生時代から古墳時代にかけての出土品が発掘されました。住民からの要望を受けて、稲成公民館は遺跡発掘調査事務所へ行き、発掘の進捗状況や説明会ができるのかといった協議を重ねてきました。

説明会をして頂いた公益財団法人和歌山県文化財センターは、今回の調査で、竪穴建物跡1棟を検出することができ、かまど跡も発掘できていました。

そのほか、弥生土器や土師器（はじき）、須恵器（すえき）といった5世紀頃から平安時代頃まで使用された焼き物などが発掘されました。



稲成公民館の社会見学

稲成公民館

稲成公民館では、昨年の社会見学が大変良かったという声がありましたので、今年も47名の参加を経て、社会見学を実施しました。今年、11月18日に滋賀県長浜市の2011年大河ドラマ「江・浅井三姉妹博覧会」や「彦根城」の見学を行いました。

博覧会では、NHK大河ドラマ「江～姫たちの戦国～」の映像や、姫ならではの豪華衣装や写真、パネルなどが展示されていたので戦国時代をより身近に感じたのではないのでしょうか。

稲成公民館では、来年も社会見学を実施していきたいと思っています。

浅井三姉妹とは
織田家と浅井家という戦国大名の中でも名家の血を受け継ぐ、浅井三姉妹。父は近江國小谷城主・浅井長政で信長の妹・お市の方を母とし、日本史上最も有名な三姉妹と言われています。



江・浅井三姉妹博覧会前 記念撮影



彦根城前 記念撮影

みんな元気に はつらつ教室のご案内 田辺市社会福祉協議会

場所：稲成町民センター

日時：毎月第3金曜日 午後1時30分～3時

(下記の日程をご覧ください。)

対象者：おおむね65歳以上の方

持ち物：タオル・水分補給のためのお茶など

運動しやすい服装で、お越してください。

【内容】：介護予防についての話・家庭でできる簡単健康体操

日程	介護予防についてのお話
11月18日	みんなで楽しく介護予防
12月16日	転ばないためのからだづくり
1月20日	おいしく楽しくバランスよく食べましょう
2月17日	いつまでもおいしく食べるために(お口の健康)
3月16日	脳力アップ(認知症にならないために)
4月20日	みんなで健康づくり(おさらい)



この教室は、みなさんと楽しく取り組む教室です。

頭やお口の体操、足腰を強くする方法など、元気に長生きする秘訣を学んでみませんか?

ぜひ、この機会にみなさんのご参加をお待ちしています。

問い合わせ先：老人憩いの家 松風荘 (電話) 24-0313

ひき岩群ふるさと自然公園センター自然観察教室

田辺市では、季節に応じた自然体験・観察教室を実施しています。自然に触れ、その観察を通じて自然の仕組みを知り、その大切さを学習することを目的としています。お誘い合わせのうえ、ぜひご参加ください。

タイトル	「七草粥を作ろう」
日時	1月7日(土) 9:30～12:00
場所	ふるさと自然公園センター
集合場所	ふるさと自然公園センター
定員	なし
参加費	100円
講師	ふるさと自然公園センター専門員ほか
対象	小・中・高校生・一般 (小学生は保護者同伴)
持ち物等	採集用具・ビニール袋・食器・箸など。
申込み	前日までにハガキ又は電話・FAX・電子メールで住所・氏名・年齢・電話番号をご連絡下さい。

連絡・申込先 ふるさと自然公園センター 住所 〒646-0051 田辺市稲成町1629番地

TEL 0739-25-7252 FAX 0739-25-7252

休館日 毎週月曜日(休館日が祝日の場合はその翌日)

稲成ふれあいスクール「通学合宿」 稲成ふれあいスクール実行委員会

今年も子どもたちが楽しみにしていた「チャレンジ通学合宿」を行いました。

稲成町民センターとJA稲成支所の2階をお借りして、41名の子どもたちが、食事の買い出しや調理、洗濯、もらい風呂、学習等、日頃の家庭生活ではあまりできない体験をすることができました。

昨年の通学合宿は台風のため、2日目に大雨暴風警報が発令され、途中で中止になりましたが、今年は天気に恵まれ大変良かったように思います。

期間中、地域の皆様方には、子ども達を温かく見守っていただき、ありがとうございました。

